

2 学期始業式校長講話（8 月 31 日）

長く充実した夏休みが明け、今日こうして皆さんの元気な姿と笑顔に再会できたことを、大変嬉しく思います。中体連や各種連盟の大会、コンクール、地域での活動、双翼祭に向けた準備、そして日々の学習など、一人ひとりが目標に向かって努力を重ねた夏だったのではないのでしょうか。大きな事故やけがもなく、こうして無事に2学期を迎えられたことに、まずは安心しています。

さて、今日から始まる2学期は、1年の中で最も長く、そして最も大きな行事が目白押しの期間です。一中の二大行事である双翼祭、そして麗華祭が控えています。また、3年生にとっては進路の実現に向けた本格的な準備の時期であり、2年生にとっては学校の中心として後輩を引っ張っていく大切な移行期です。1年生にとっても、中学校生活に慣れ、自分の力をさらに伸ばす重要な学期となります。

この充実した2学期を迎えるにあたり、一中が目指す生徒像である「3つの姿」を、行事や日々の学校生活と重ね合わせて皆さんにお話したいと思います。

1つ目は、「向上心を持って、挑み続ける」ことです。

双翼祭や麗華祭に向けた練習、日々の授業やテスト、地域クラブ活動など、2学期には自分の限界や新しい課題に挑む場面がたくさんあります。双翼祭では「もっと速く走りたい」「チームのために技を極めたい」、麗華祭の合唱コンクールでは「もっと美しい響きを作りたい」という思いが湧いてくるでしょう。

その中で大切なのは、「今の自分に満足せず、一歩先を目指す強い気持ち＝向上心」です。挑戦の過程で壁にぶつかったとしても、失敗から学び、何度も立ち上がって挑み続ける姿こそが、皆さんを大きく成長させます。自分の可能性を決めつけず、果敢に挑戦する2学期にしてください。

2つ目は、「自分で考え、責任を持って行動する」ことです。

行事の成功は、誰かに指示されて動くだけでは得られません。例えば双翼祭で応援リーダーたちが自主的に作戦を練ることや、合唱コンクールでパートごとに練習方法を工夫することなど、これらはすべて「主体的な思考と行動」から生まれます。また、「責任を持つ」とは、自分の行動が周囲に与える影響を考え、最後までやり遂げることです。任された役割に責任を持つのはもちろん、普段の生活でも「今、自分は何をすべきか」を自ら判断して行動してほしいと思います。

そして3つ目は、「自他を尊重し、協力し合う」ことです。

双翼祭も麗華祭も、一人の力だけでは決して成功させることができません。運動が得意な人、音楽が得意な人、裏でみんなを支えるのが得意な人など、集団にはさまざまな個性が存在します。大切なのは、自分と異なる考えや個性を持つ仲間を肯定し、その価値を認める「尊重」の心です。お互いの強みを認め合い、弱みを補い合いながら協力したとき、感動の瞬間や心を揺さぶるハーモニーが生まれます。ぜひ仲間を大切に、全員で励まし合いながら最高の思い出を作り上げてください。

この「3つの姿」は、行事のときだけではなく、今日からの毎日の授業や休み時間、清掃活動等の中でも発揮されるべきものです。

2学期が終わる頃、一回りも二回りもたくましく成長した皆さんの姿が見られることを楽しみにしています。まだまだ暑い日が続きます。体調管理には十分気を配りながら、実り多き素晴らしい2学期にしましょう。

わたしの主張『村上・岩船地区大会』に出場しました

8月20日（木）、村上市民ふれあいセンターにて、令和8年度新潟県少年の主張大会ーわたしの主張ー『村上・岩船地区大会』が開催されました。村上第一中学校からは3年S. Sさんが参加し、優秀賞を受賞しました。当日は内容だけでなく、表現方法にも工夫を凝らし、堂々とした素晴らしい発表を行いました。なお、10月30日（金）の麗華祭では、校内で発表を行います。ぜひ会場にお越しいただき、発表をご覧ください。

「見えない壁を乗り越えて」

3年 S. S

「私は障がいをもっています。配慮と支援をお願いします。」という意思を示す、ヘルプマークをつけた男性は、私が乗る電車に頭を抱えながら乗り込んできた。荒い呼吸でしゃがみ込み、落ち着かない様子で時折何かつぶやいている。テレビで見て知識はあったものの、私が普段接している人たちとあまりに異なる様子に、私は恐怖を感じてしまった。

しばらくすると、十人を超える外国人の家族が乗車してきた。「公共の場では静かに」が日本人のセオリーだが、旅行に訪れた外国人の一行は、楽しい雰囲気全開で会話をしている。私は、少なからず不快に感じていたため、小さな子どもが座席に座れず立っていたことに気付かなかった。

「アリガトウゴザイマス。」

外国人の一人が、片言の日本語でそう言いながら深くお辞儀したとき、私ははっとした。見ると、ヘルプマークをつけた男性が、外国人の子どもに席を譲っていた。そして彼は、鞆から絵本を取り出し、子どもたちに読み聞かせをはじめたのだ。外国人の子どもたちは目を輝かせて彼の語りに聴き入り、絵本を指さして笑っていた。

私にはその光景が、なんだか素晴らしい景色に見えた。どうして私はこの人を怖いと思ったのだろう。どうして私は外国人のことを不快に思ったのだろう。そう思って振り返ったとき、私の中に「障がいをもっている」「文化が違う」という無意識の差別心があったことに気付いた。私は自分の心の狭さが恥ずかしく、その場から逃げ出したい気持ちになった。そんなとき、私の目に留まったのは、幼い子を抱っこして立っている外国人の女性だった。その瞬間、私の中になんだか大きな力が湧いてきて、「どうぞ。」と席を譲ることができた。外国人の家族は、ヘルプマークの男性同様に、私に「アリガトウゴザイマス。」とお礼を言ってくれた。

私は生まれて初めて自分を誇らしく思えた。人は心の中に無意識の差別心をもっていて、自分と異なるものを遠ざけたがる。でも、人はまた心の持ち方一つで、その差別心を克服することができる。そう気付いた出来事だった。あのヘルプマークの彼の行動が、私に人として大切なことを教えてくれたのだ。

今年の春、修学旅行で訪れた東京築地市場で、「Excuse me」と外国人旅行者に声をかけられた。怖かったが、もう一人の自分が背中を押してくれたような気がした。

「May I help you?」

自分がこんな大胆なことができるなんて、信じられなかった。同時に、心の底から湧き上がる喜びを感じた。私のつたない英語がどこまで通用したのだろう。でも、外国人の彼は終始笑顔で、私に握手を求めてきた。自分の英語力不足を痛感したものの、壁を乗り越えて人と繋がったことに、私は何とも言えない心地よさを感じた。

外見、国籍、経歴や生まれた場所……自分と違うといって、人は差別的に見てしまう。ヘルプマークの男性を前にして、私はそんな自分の弱さを恥じた。でも、その弱さは誰にでもあるもので、見えない壁は誰もが作ってしまうものだ。先生が「知即愛」という言葉を教えてくれた。「人を知ろうとすることは、愛することに繋がる」という意味だという。見えない壁の向こうにいるのは、あなたが決めつけたような人ではないと思う。だって、私が勇気を出して乗り越えた壁の向こうには、あんな素敵な人たちがいたのだから。

私は英語を本格的に勉強しようと思う。私にもっと言語力や関わる力があれば、偏見や差別の壁を容易に乗り越えられるから。私は今、世界中の人たちに、壁を作っているのはあなたなのだと伝えたい。そしてその壁と一緒に乗り越えようと背中を押してあげたい。そうやって人間の弱さと関わり続けられる、強い心を持った大人に私はなりたい。

双翼祭を行います

今年の双翼祭は、9月18日（金）に開催いたします。

8：00 生徒点呼 ※登校時間は生徒によって異なります（近くなると分かります）。

8：10 開会式

- (1) 開式・開祭宣言 (2) 生徒代表あいさつ（実行委員長）
- (3) 校長先生あいさつ (4) 選手宣誓（各団長） (5) パネル発表（各パネル長）
- (6) 閉式宣言 (7) 準備体操（一中リズム体操） (8) 応援合戦（エール交換）

9：05 競技の部開始

9：05 ① 2学年競技 「感謝カンゲキ雨嵐！全員でつなぐ百足の絆！」

9：20 ② 1学年競技 「MISSION：IMPOSSIBLE ～借り人・借り物大作戦～」

9：35 ③ 3学年競技 「勝利をつかめ ～村一の乱～」

《 休憩 》10分

10：00 ④ 全校種目 「爆裂大縄愛してる ～大玉だけが太陽～」

10：15 ⑤ 選択種目① 「落ちないで！ボールチャレンジ」

10：30 ⑥ 選択種目② 「神様運を下さい！Let's go！綱引き」

《 休憩 》10分

10：55 ⑦ 応援合戦（各軍6分・本部前）

11：25 ⑧ 選抜リレー 「まじビュンビュンビュン速すぎて滅！」

11：45 閉会式・フィナーレ

- (1) 開式宣言 (2) 成績発表 (3) 表彰 (4) 各軍団長あいさつ
- (5) 生徒代表あいさつ (6) 講評 (7) 全校総おどり (8) 閉式・閉祭宣言
- (9) 解団式 (10) 諸連絡

- ・雨天の場合、または環境省が発表する村上市の熱中症暑さ指数が「31℃」を越えた場合は延期いたします。実施不可能な場合は、18日（金）は通常授業とし、25日（金）に順延します。25日（金）も実施不可能な場合は、28日（月）に延期します。28日（月）も実施不可能な場合は、雨天時でも体育館で縮小して実施します。

当日の観戦について、保護者の皆様には以下の点について御理解と御協力をお願いします。

- ・本部用、来賓用又は生徒用テント（シート）への立入は御遠慮ください。また、生徒の応援席や招集場所、競技に影響のある位置等での場所取りはしないようお願いします。
- ・ゴール付近や本部付近等、ある一定の場所で常時観戦することはお避けください。競技中の学年の保護者を優先とするようお願いします。
- ・撮影等のためにフィールド内へ立入ることは御遠慮ください。また、撮影された写真等をSNS等で不特定多数へ配信することは御遠慮ください。
- ・一般観客用のテントは設置いたしません。状況により強い日差しが予想されますので、御家庭にて日傘や飲物など熱中症対策に御留意ください。

大会の結果について

【北信越中学校総合体育大会】

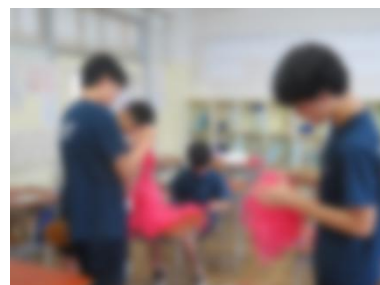
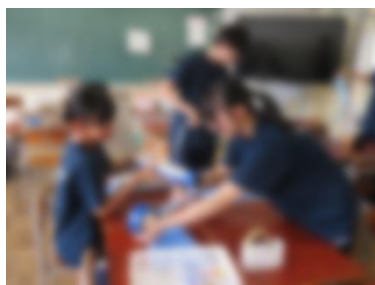
ソフトテニス	団体	H. N ベスト8（胎内JSTC）		
	個人	H. N 2回戦進出（胎内JSTC）		
柔 道	66 kg級	第5位	S. K	（村上クラブ）
	90 kg超級	第5位	O. M	（村上クラブ）
卓 球	男子個人	第5位	K. N	（新発田ジュニア） 全国大会出場

【全国中学校総合体育大会】

卓 球	男子個人	K. N	（新発田ジュニア）
-----	------	------	-----------

※ 中体連の北信越大会及び全国大会の結果については、新聞等でも報道されておりますが、本人の承諾を得て掲載しております。なお、夏休み中には地域クラブ等でも各種大会で活躍する生徒がおりましたが、すべての活躍を掲載しているものではありません。あらかじめご了承ください。

夏休み中の活動の様子



9月の主な予定

2	水	単元テストⅠ
4	金	瀬波大祭 ※体験的学習活動等休業日
7	月	預り金振替日
8	火	専門委員会
18	金	双翼祭（雨天順延の場合、25金 or 28月）
28	月	生徒集会
29	火	教育相談 他、30水、10/1木、6火、8木 貧血検査（3年、2-1、2-2） 他は10/1木